のざと あるきまっぷ

N

至自衛隊

⑩明珍本舗

現代の当主は平安時代から800年以上続く明珍家52代。作られる製品も火箸から風鈴、花器へと時代とともに変化はみられるが、その製造の秘伝により世界的な品物が製造されている。

⑨日吉神社

承和7年(840)随願寺の鎮守として比叡山の日吉大社から勧請されたといい、山王権現とし称した。境内には寛政9年(1797)の狛犬一対、弘化3年(1846)の常夜灯一対、「右たしま(但馬)、左ひろミ祢(広峯)」と刻印された道標がある。

梅ケ枝町 神姫バス

県道砥堀・本町線

EASE cafe

自家焙煎コーヒーと手作りケーキがおいしいモダンカフェ

正願寺

明応年間(1492〜)以後古野里村にあった念仏道場で、開基は教年法師で天正9年(1581)創建といい真宗大谷派。

一説には天正8年(1580)羽柴秀吉により三木城が落城し避難してきた人々により威徳寺跡に建立されたと推定される。本堂は元禄14年(1700)の再建である

魚橋呉服店 姫路市都市景観重要建築物

大正期に呉服屋の店舗として建築された北側の棟は本二階建に相当する高さで店の中央の吹抜けに特徴がある、南側の棟は明治後期に米屋として建築された。

町家

尾張屋

食して楽し、にっこり味わい　たっぷり新鮮野菜がじまん

大正9年の建築で、昭和時代の初期に飲食店を始めたのが「尾張屋」のはじまり。町家修景社会実験で昔の風情を思い起こさせるような雰囲気の建物に生まれ変わりました。

県立姫路工業高等学校

⑧

HANA

きさくなマスターが名物

神姫バス

伊伝居

旧野里街道

松屋

お夏清十郎もデートのときに食べた甘〜いお菓子が店いっぱい

町家

慶雲寺

お夏清十郎比翼塚

嘉吉3年(1443)創建でもとは天台宗の寺院であったが、天正5年(1577)南室和尚が中興して臨済宗妙心寺派となった。南室和尚に帰依した池田輝政は姫路城築城のさいに木材を寄進し本堂が再建されたという。所蔵の絹本著色宗夢童子像と紙本墨画大応、大燈関山像は市指定文化財、文化財の金銅如意輪観音像は輝政公正室の督姫(徳川家康の娘)が念持仏を寄進したものであり、境内には『お夏・清十郎比翼塚』がある。8月9日はお夏・清十郎顕彰会、地域住民による“お夏・清十郎まつり”で賑わう。

お夏・清十郎の比翼塚は姫路城主榊原忠次の1662年に、但馬屋の娘と奉公人の清十郎との恋愛事件で、その結末が悲恋となったと言われている。この二人の霊を弔う為に但馬屋が建てたものと言われている。

雲松寺

姫路城主池田輝政がまちづくりの際、威徳寺町にあった天台宗の曼陀羅寺を雲松寺と改名し、現在の地に移したのではないかと考えられる。開山は安桂善公禅師で、当時は妙心寺派。1652年焼失し、1657年実伝道釣により再興。そして、寛文6年(1666)黄檗宗となる。境内にある山王堂は威徳寺の別当として徳川三代将軍家光公より朱印を貰っている。竹楼は、名家老河合寸翁道臣の書斎を移築したもの

庚申堂

誓光寺

誓光寺の境内に位置している。本尊は青面金剛童子。この堂は姫路城の鬼門を守護しているものともいい、魚町の正福寺にあった庚申堂は城の裏鬼門にあたっていたともいう。

大野家住宅　姫路市都市景観重要建築物

元禄時代から「鍋市」と号する鋳物屋であった。二階外壁の三カ所の大型虫籠窓は伝統的な外観を構成している。明治前期、部分によってはそれ以前の建築とみられる。

なるせ

全国のお茶の味わえる店。昔ながらの”はかり売り”が大好評

町家

慶雲寺前 神姫バス

④⑤

コンセルボ

お店にはいつもおいしい香り、ゆく人も思わずスーと一息

河問町 神姫バス

町家

⑪

固寧倉

飢饉に備えての備蓄倉庫。1853年建立。1846年までに藩に288ヶ所を数えた。備蓄量は米25俵、麦36俵、籾俵ほかで、1402人が30日分食べられる量と推定される。平成7年9月25日姫路市文化財指定。

現在、刀出、野里、東山、白浜、妻鹿の5ケ所にある。

⑦

⑥

町裏浄水場

野里公民館

光正寺

播磨西国三十三番札所の内五番札所である。

井原西鶴、近松門左衛門以来「お夏・清十郎物」は文芸史上名高い悲恋の代名詞となり、境内の階段玉垣には幕末の頃の歌舞伎・浄瑠璃関係者の名が見える。

しかし、見方によれば自由恋愛の先駆けでもあると思われる。

五斗米きっさ店

料理に使うお肉は上質そのもの一度お口にすればなるほど、なるほど

町家

野里小学校

⑫

井本精肉店

おくさん手作りの焼きブタは人気抜群

北部中濠線

町家

町家

あてまげ

姫路城の守の一つとして道路に面して少しずれて道がついている所に設けた場所をあてまげと言う。

敵の進攻をここで鈍らせ、はさみ撃ちにする。また死角となるため、隠れていると敵の動静を的確に把握することができる。

50メートル

中濠

野里銀座商店街

姫路城外濠跡碑

姫山原始林

瀬沢ぶつだん店

ほのかな香で道ゆく人も心がなごむ

城の北駐車場

P

野里門

①

神姫バス

畑文

昔なつかしのおかしがいっぱい。思わずタイムスリップ

日本城郭研究センター

城内図書館

姫路東消防署

野里門跡

池田輝政が姫路城の築城が始まると野里村の西部の地域を町として形成し従来の町並みを城下町の一角として組み込んだ。野里門は「野里」と姫路城武家屋敷との間に設けられ、出入口に当たるので「野里門」と名づけた。

この野里門は、城下町として商人の町としての役割を果たしてきたことに大きな価値がある。

③

姫路市役所中央支所

シロトピア記念公園

県立歴史博物館

ループバス(博物館前)

②ノコギリ横丁

家屋が道に対し斜に建ち、隣家との間に小三角状の空き地を生じ、町並みがノコギリ状に斜向して形成された。

形成の理由は軍事説、地割説、方位説があり、はっきりしない。

県立姫路東高等学校

ループバス(美術館前)

姫路市立美術館

世界文化遺産 姫路城

神姫バス

美術館 医療センター前

東部中濠線

町家

至姫路駅

独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター

野里の町名

① 梅ヶ枝町
② 威徳寺町
③ 野里大和町
④ 野里上野町
⑤ 大野町
⑥ 野里慶雲寺前町
⑦ 野里寺町
⑧ 鍛冶町
⑨ 鍵町
⑩ 野里堀留町
⑪ 米屋町
⑫ 福本町
⑬ 五郎右衛門邸
⑭ 野里月丘町
⑮ 野里東町
⑯ 野里中町
⑰ 野里新町
⑱ 野里東同心町
⑲ 同心町
⑳ 橋之町
㉑ 金屋町
㉒ 生野町
㉓ 八木町
㉔ 上竹田町
㉕ 下竹田町
㉖ 福居町
㉗ 堺町
㉘ 河間町
㉙ 坊主町

城乾中学校区地域夢プラン策定委員会(平成18年10月)データをもとに作成